

色鮮やかな七夕飾りがまちを彩る



三大祭りの一つ「七夕まつり」が、七月八日から一日までの四日間、中心商店街で開催。趣向を凝らした、色鮮やかな飾り物など約千三百本が通りを埋め尽くし、訪れた人々は楽しそうに見入っていました。また、特設ステージでは、だんべえ踊りや和太鼓の演奏、ダンスコンテストなどが行われ、観客から惜しみない拍手が送られていました。



7月11日、県JAビル駐車場で消防団消防ポンプ操法大会が行われました。消防団員の士気高揚と規律・団結の強化、消防技術の習得を目的に、毎年この時期に開催。地域を災害から守るために活動している300人が、放水や機器の取り扱いなど、日ごろの訓練成果を競い合いました。



日ごろの訓練成果披露

地域の安全は住民自ら



「まちの安全ひろげたい」第一回説明会が七月十四日、総合福祉会館で開催されました。地域の安全は住民自らの手で守るうと二百六十人が出席。木市長のあいさつに続き、前橋・前橋東両警察署担当者の説明を熱心に聞いていました。今後、各地域で自主パトロールなどを展開していきます。

前橋 Maebashi

ア・ラ・カルト